

クラブインフォメーション



発行:(公財)鳥取県体育協会 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 鳥取県議会棟別館内
TEL:0857-26-7802 FAX:0857-26-8133 E-mail:tabuchi-h@sports-tottori.com 平成27年9月 第73号

鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会東部地区交流会



平成27年8月9日(日)、若桜町地内で鳥取県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会東部地区交流会を開催しました。

参加クラブは、青谷スポーツクラブ、国府クラブ、若桜クラブから15名が参加し、ノルディックウォークで若桜の町を散策しました。

最初に、一般社団法人全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導者の方から、ポールの握り方・突く位置、正しいフォーム・歩き方の講習を受けた後、八幡(はちまん)広場を発着点とする約4kmのコースを歩きました。

最初に立ち寄ったのは、本日オープンしたばかりの「若桜民芸館」。とても美味しい冷茶をいただき、さらにはお土産もいただきました。おもちゃ館の前で立ち止まり、そして「辨天娘」で有名な太田酒造場に後ろ髪を引かれながら通り過ぎ、若桜駅では普段見ることのできない、C51蒸気機関車を反転させるための回転台作業を見ることができ、さらには「弁天まんじゅう」本舗の中を覗きみしながら八幡広場に戻りました。

歩いてみれば、結構な見どころがたくさんあり、中でも旧家の蔵屋敷など少し若桜の歴史に触れることができました。

交流会の後は、クラブ会員である中清飲食店で美味しい料理に舌鼓しながら情報交換すると共に、帰りには名物の「弁天まんじゅう」「辨天娘」を購入して帰りました。

この日は、八幡広場の竣工式とオープニングイベント(グラウンド・ゴルフ大会)に参加された多くの若桜町民があり、クラブの存在を知ってもらえるいい機会となりました。

今回の交流会は、若桜クラブが中心となり、企画・運営して戴きました。ありがとうございました。



クラブ紹介コーナー

一般財団法人北栄スポーツクラブ*ナイトウォーク



平成27年8月8日(土)、北栄町内約12.5kmを歩く「スペシャル・ナイトウォーク in 北栄」が開催されました。

地域のスポーツ少年団や一般参加者、倉吉警察署の方が参加し、北栄町B&G海洋センターをスタートし、下北条駅前(チェックポイント)を通り、標高177mの蜘蛛ヶ家山を登り、米里スポーツ広場(チェックポイント)側に下り、海洋センターにゴールするという、かなり過酷(田淵にとっては)なコースでした。

子どもたちは疲れを知らず、山の高低差もなんのその。走って行ってしまいます。

蜘蛛ヶ家山の起伏に何度となくくじけそうになり、何度スタッフの車に乗せてもらおうと思ったか・・・。

でもリタイアだけは避けたいという思いで、頑張っ給水ポイントとチェックポイントである山菜の里(頂上)まで歩き、夜空の星を見て一休憩。

ゆっくりする間もなく山を下り、後は直線コース。

しかしここからが長かった。また心折れそうになりましたが、一緒に歩いた方に励まされ、無事ゴール(午後10時前)することができました。(約3時間)

ゴールした時は、「あ〜!もうこれで歩かなくていい(安堵した)、リタイアしなくてよかった。」と思いました。

ゴールしていた小学生は、「全くしんどくなかった、楽しく歩けた。」と余裕の表情。

若さが羨ましい。

翌朝の身体のきしみが尋常ではなかったのは言うまでもありません。(運動不足です。)

最後までやり遂げることの大切さを痛感したウォーキングでした。

連絡先
一般財団法人北栄スポーツクラブ事務局
荒川 辰也
TEL: 0858-36-4331 FAX: 0858-36-4977

スポnetなんぶ*～自然体験ツアー～釣りを楽しもう！



思い思いに場所取り



釣れないなー



やった！釣れたわ！



あ〜なかなか掴めない



一生懸命修理中

平成27年8月19日（木）、淀江漁港で“～自然体験ツアー～釣りを楽しもう！”が開催されました。

町内外の小学生30名が参加し、当クラブの板利喜夫さん（理事）からサビキ釣りの方をを教えてもらい、鯿釣りに挑戦しました。

竿とバケツを持って場所取りをし、カゴにマキエを入れて海の中へチャポン！鯿が食いつくのを待ちます。

場所によって釣れる数に差があって、途中釣れなくてすねてしまう子も居ましたが、気を取り直し再度チャレンジ！

魚は回遊しているから、釣れる時と釣れなくなる時がある、釣れないからといって場所を変わり回すのはよくない。1つ所で我慢して釣るのがいい。（板さんからのアドバイス）

最初はカゴに餌を入れる時手に触れるのも、釣れた魚を掴むのも嫌がっていた子どもも居ましたが、時間が経つにつれ平気でカゴに餌を手で押し込んだり、魚を掴んで針を外したりとたくましくなっていました。

みんな時間が経つのも忘れ、海面とにらめっこ。何十回竿の上げ下げをしたのでしょうか。

みんな最後まで頑張りました。

ご褒美に、釣った魚以外に、予め板さんが捕った鯿と連子鯛を、クーラーボックス一杯にもらって帰りました。

今回は3名の中学生ボランティアもサポートしてくれて、とても助かりました。

皆さまお疲れ様でした。

※サビキ釣りとは、下カゴにマキエを入れ海に投入すると、下カゴからマキエがジワジワと広がり周囲に魚が集まってくる。そして、サビキ仕掛けについている疑似餌を本物と勘違いさせて魚を釣る方法です。

連絡先

スポnet なんぶ事務局

神田 真紀

TEL : 0859-66-5400 FAX : 0859-662901



一般社団法人 山陰リンクの会 * 12時間耐久ソフトバレーボール交流大会



セッターー！



アタ〜ック！



倉吉西高の2人



梨美味しい！（岡山県から参加）



焼き担当で〜す！

平成27年8月23日（日）、倉吉市営体育センターで「第6回12時間耐久ソフトバレーボール交流大会」が開催され、県内外から13チーム150名が参加しレベルの高い熱い戦いが繰り広げられ大いに盛り上がりました。

1試合7分間で13チームの総当り戦を2回行い、総得点で順位を決定しました。

今年も、保護者や倉吉西高校の生徒2名らのボランティアの方が進行、集計等をしていただきスムーズに大会を運営することができました。

地元の参加者から、梨とミニトマトの差し入れもあり、疲れた体にとっても美味しい栄養補給ができました。

屋台では焼きそばとフランクフルトが販売され、用意した150食は完売しました。（美味しかった〜）

日本海テレビの取材もあり、24時間テレビの中で放送されました。

参加者からは、「是非来年も開催してほしい。毎回ここに来て仲間に会えるのが嬉しい。来年も絶対来ます。」と嬉しい声を聞くことができました。

12時間最後までやりきった参加者からは、歓喜の声と大きな拍手が起きました。

1位には盾と賞状、2位・3位には賞状が渡されました。

交流大会はたくさんの方の協力によって運営されていることに感謝です。

連絡先

一般社団法人 山陰リンクの会事務局

杉谷 哲治

TEL・FAX：0858-28-3939

